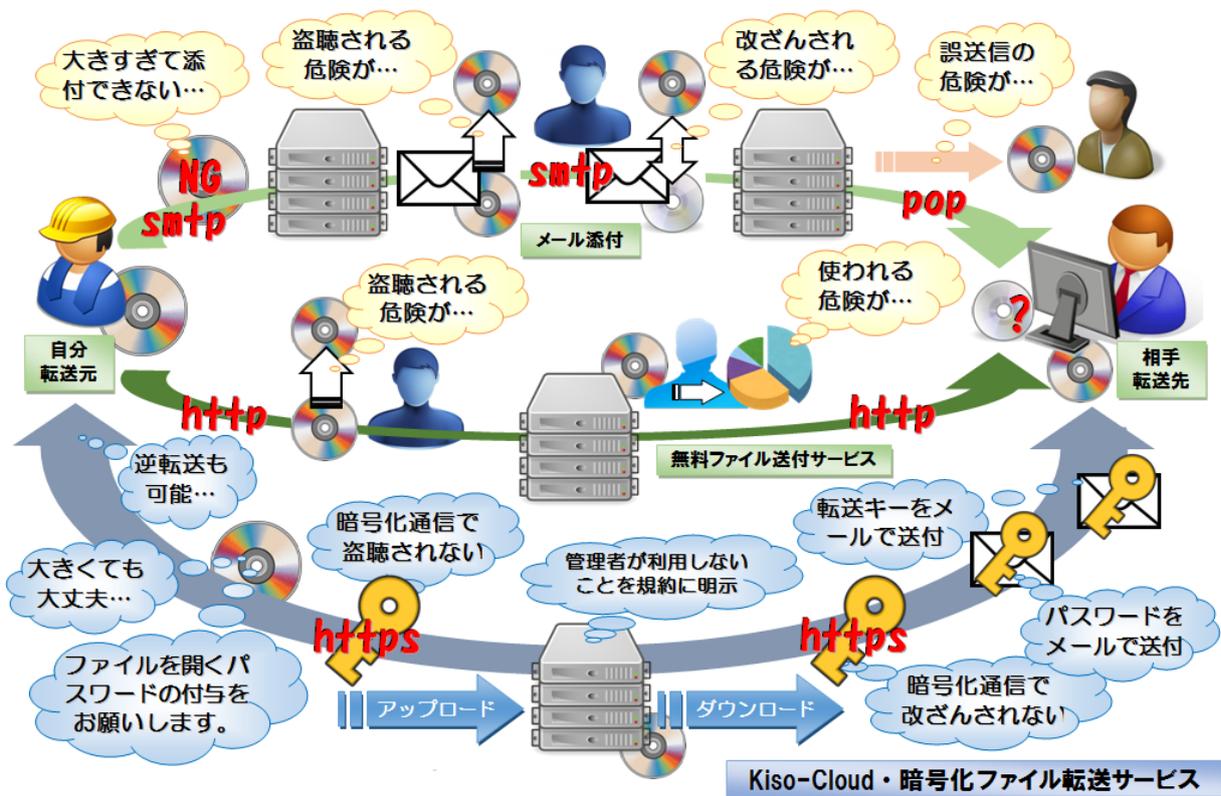


暗号化ファイル転送サービス・操作マニュアル

施主・依頼主から預かった重要なデータが情報漏えい・・・大変なことに!!
取引先など、大切な相手との間で安全なファイル転送を実現** !!**

目 次

1.暗号化ファイル転送サービスの全体像.....	1
1.1. 暗号化ファイル転送の流れ.....	2
1.2. 暗号化ファイル逆転送の流れ.....	2
2.ファイル登録および削除.....	3
2.1. ファイル登録.....	3
2.2. ファイル削除.....	3
2.3. ページサイズ.....	3
3.転送ファイルの指定.....	3
3.1. 単独転送の場合.....	3
3.2. 一括転送の場合.....	3
4.転送条件の設定.....	4
4.1. ID・ファイル名.....	4
4.2. パスワード.....	4
4.3. セキュリティ設定.....	4
(1) 有効日数.....	4
(2) 上限回数.....	4
(3) 許容パスワード試行回数.....	5
(4) 自動削除.....	5
4.4. メッセージ.....	5
4.5. メール通知.....	5
4.6. 転送開始・転送終了.....	5
5.転送条件の転送先ユーザへの通知.....	6
5.1. 転送 URL.....	6
5.2. パスワード.....	6
5.3. その他.....	6
6.転送先ユーザの操作.....	7
7.[逆転送]処理.....	8
7.1. 逆転送条件の設定.....	8
(1) パスワード.....	8
(2) セキュリティ設定・有効日数.....	8
(3) セキュリティ設定・許容パスワード試行回数.....	8
(4) メッセージ.....	8
(5) メール通知.....	9
(6) 転送開始・転送終了.....	9
7.2. 逆転送条件の逆転送先ユーザへの通知.....	9
(1) 逆転送 URL.....	9
(2) パスワード.....	10
(3) その他.....	10
7.3. 逆転送先ユーザの操作.....	10



暗号化ファイル転送サービス・操作マニュアル

Ver.1.0.1 2016/05：パスワード付与タイミング変更（堅牢性強化）、大容量ファイル・ダウンロードの安定化
 Ver.1.0.0 2015/10：試用提供サービス開始

発行所 基礎地盤コンサルタンツ株式会社 Kiso-Cloud 事務局
 〒136-8577 東京都江東区亀戸 1-5-7 錦糸町プライムタワー12階

問合せ e-mail：kiso-cloud@kiso.co.jp

1.暗号化ファイル転送サービスの全体像

施主・依頼主から預かった重要なデータが情報漏えい・・・大変なことに!!
取引先など、大切な相手との間で安全なファイル転送を実現** !!**

守秘義務の対象となるような大切なデータを、[メール添付]や[無料ファイル送付サービス]でやり取りしていませんか??

- メール添付によるファイル転送には、誤送信の危険や、内容を盗聴・改ざんされてしまう危険があります。
- 無料ファイル送付サービスには対象ファイルを二次利用することを小さく明示していたり、扱いが???なものが・・・

[暗号化通信][転送キー][パスワード][サーバ内データの非利用保証]により、[メール添付][無料ファイル送付サービス]の問題点を解消し、安全なファイル転送機能を**有償サービスユーザに提供***

- 暗号化通信 (https) により、ファイル転送中に内容を盗聴されたり・改ざんされてしまう危険がありません。
- 転送相手は **Kiso-Cloud** ユーザである必要はありません。
- [転送キー]+[パスワード]が解る人のみがファイルにアクセスしダウンロードできます。
- ファイル転送 (自分→相手) のみでなく、逆ファイル転送 (相手→自分) も安全に実施することができます。
- Kiso-Cloud** 管理者は「本サービスにより登録されたデータを利用しない」ことを利用規約で明示「第 9 条(権利帰属)」。

添付データが大きすぎて送れない・・・なんて経験ありませんか??

- 最大 1.95GB のファイルを転送することができます (複数ファイルの[一括転送]も可能です)。

※ 安全なファイル転送機能を有償サービスユーザに提供

- Kiso-Cloud** の有償サービス (パターン 1~3) にお申込み頂いているユーザに対し、**追加費用無しで提供**します。
- 本サービス提供後、暫くは試用提供期間として無償サービスユーザを含む**全ての Kiso-Cloud ユーザに対し無償提供**します (有償サービス利用者用の専用サービスに切り替える際は、一定の告知期間を経て実施します)。
- 試用提供期間中は**登録容量が最大 2GB/ユーザに制限**されています (登録容量の増加は別途、有償[見積もり])にて対応しますので、希望容量をメール [✉ kiso-cloud@kiso.co.jp](mailto:kiso-cloud@kiso.co.jp) にてお知らせ下さい)。

本サービス利用上の注意事項

- 本サービスは、インターネットを介したファイル転送の情報漏えい対策を向上させるための機能提供であり、情報漏えいしないことを保証するものではありません。
- 本サービスで転送するデータには、重要性に応じてパスワード付 ZIP など「**ファイルを開くパスワードを付与**」して転送先ユーザにお知らせするなど、更に情報漏えい対策に配慮した運用をお願い致します。
- 通信プロトコル・OS・ブラウザ・サービスには、未知のセキュリティホールが存在する可能性があります。
- 本サービスはマルチアクセス実行できません。同一アカウントで同時に複数のブラウザから本サービスを利用しないで下さい。**



- マルチアクセス実行を検出した場合は右メッセージを表示するため、メッセージに従って操作して下さい。
- 一旦[メインメニュー]に戻り、再度本サービスを選択することで、当該ブラウザを有効にすることができます。

暗号化ファイル転送サービス：マルチアクセス実行

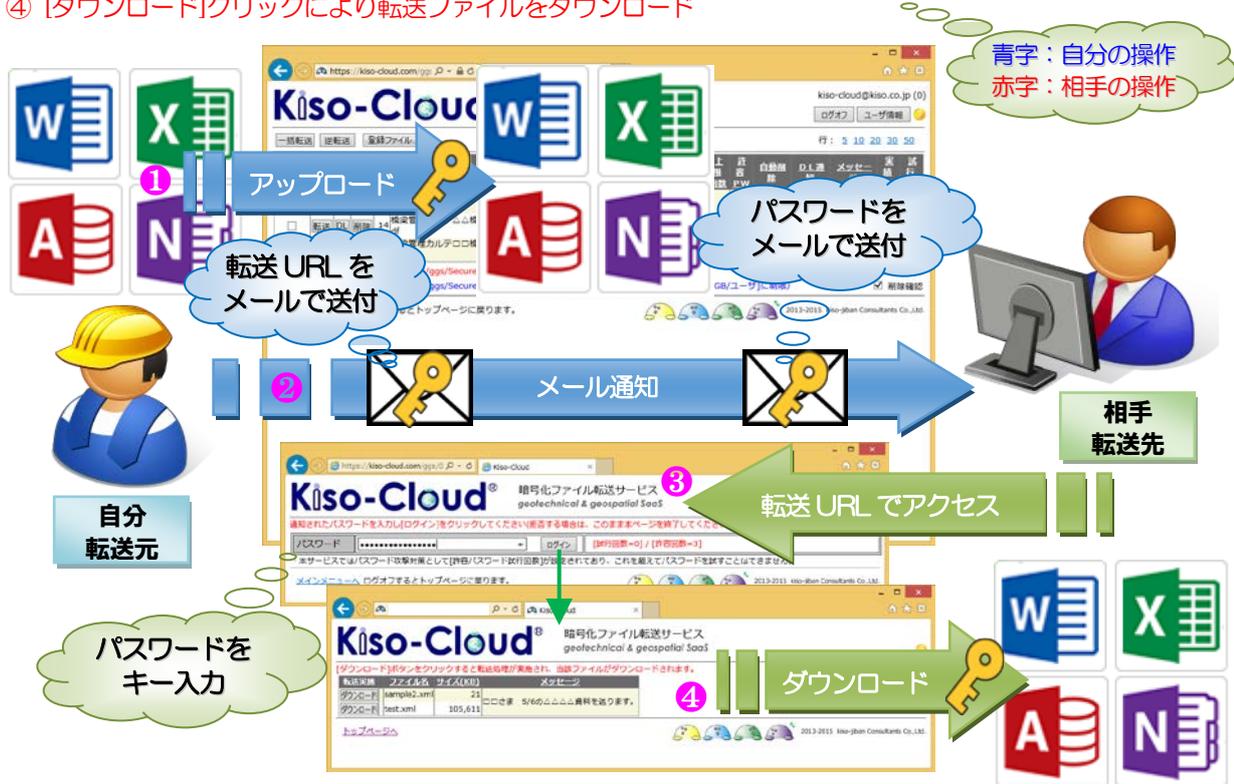
本ページ表示後、同一アカウントで別ブラウザから本ページにアクセスされた形跡を検出しました。

- 誤操作防止のため、最後に本ページを表示したブラウザからのみ操作を受け付けます。
- 最後に本ページを表示したブラウザ以外は速やかに全て終了して下さい。
- マルチアクセスに心当たりのない場合は、ログインパスワードの変更をお勧めします。

OK

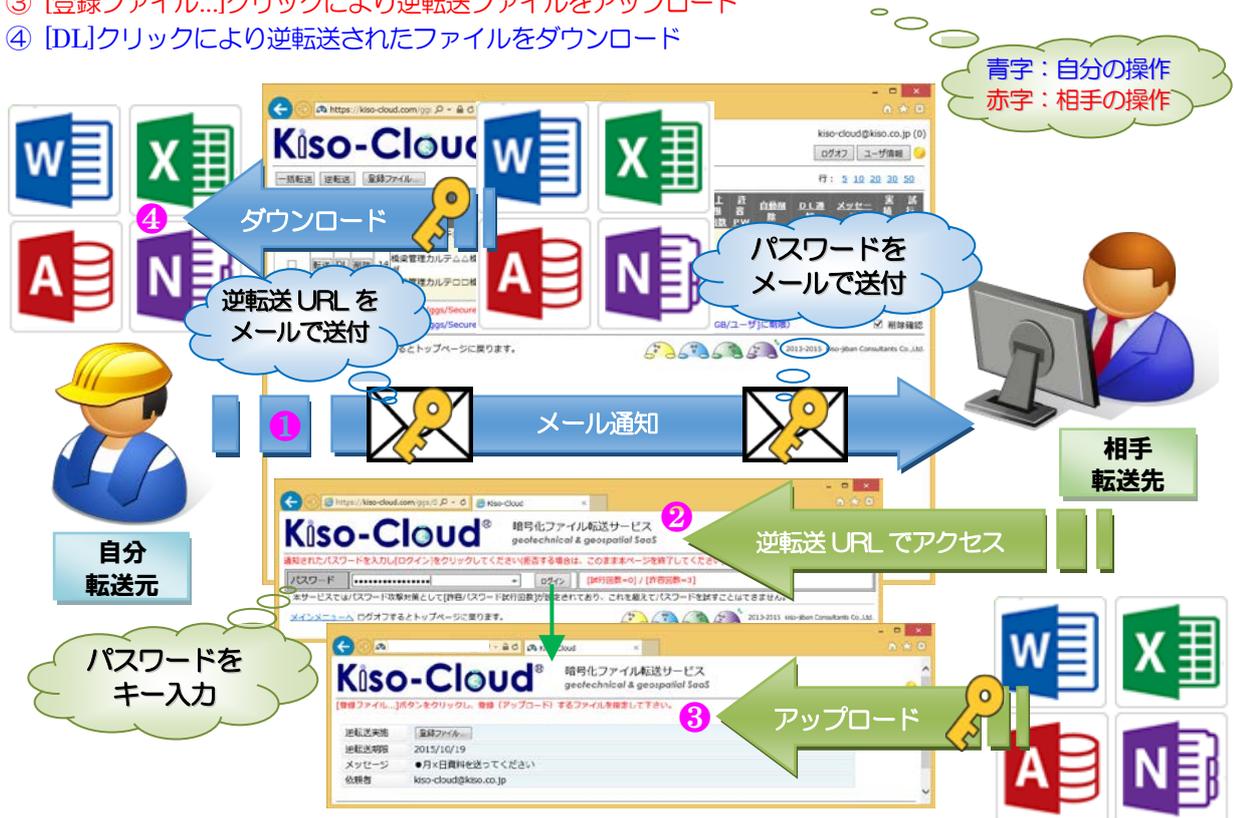
1.1. 暗号化ファイル転送の流れ

- ① 転送するファイルをアップロード
- ② 転送先ユーザに[転送 URL]/[パスワード]をメール等で通知
- ③ [転送 URL]を使用して本サービスにアクセスし、通知された[パスワード]をキー入力
- ④ [ダウンロード]クリックにより転送ファイルをダウンロード



1.2. 暗号化ファイル逆転送の流れ

- ① 逆転送先ユーザに[逆転送 URL]/[パスワード]をメール等で通知
- ② [逆転送 URL]を使用して本サービスにアクセスし、通知された[パスワード]をキー入力
- ③ [登録ファイル...]クリックにより逆転送ファイルをアップロード
- ④ [DL]クリックにより逆転送されたファイルをダウンロード

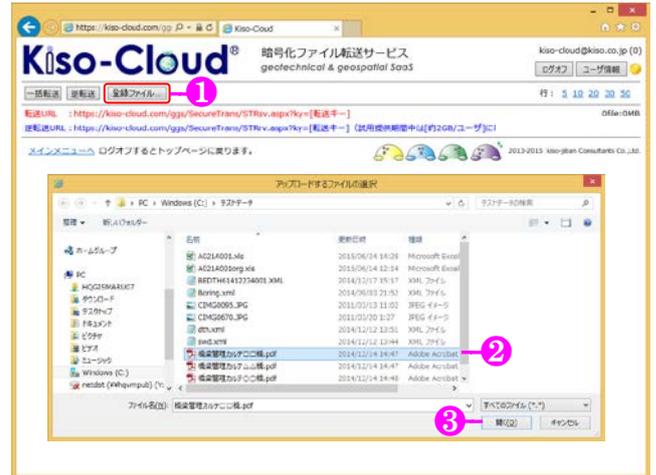


2.ファイル登録および削除

転送に使用するファイルを、本サービスに登録（アップロード）および削除する方法について示します。

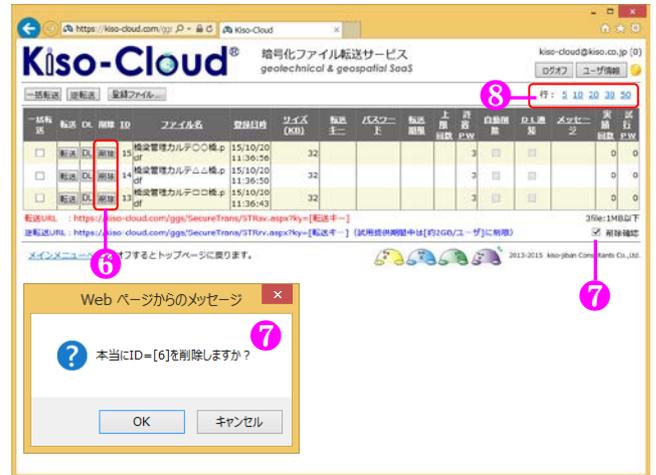
2.1. ファイル登録

- ① [登録ファイル...]をクリックします。
 - [アップロードするファイルの選択]ダイアログが表示されます。
- ② 本サービスに登録するファイルを選択します。
- ③ [開く]をクリックします。
 - この時点でファイルをKiso-Cloudにアップロードするため、**少し（特にファイルが大きい場合は）時間がかかります。**
 - 登録処理中は「指定されたファイルを登録（アップロード）しています！」が点滅します。
- ④ 完了すると、一覧表に[ID][ファイル名][登録年月日][ファイルサイズ][パスワード]が表示されます。
- ⑤ ①～操作を繰り返し、転送するファイルを全て登録します。
 - 試用提供期間中は登録容量が**最大 2GB/ユーザー**に制限されています（登録容量の増加は別途、有償[見積もり]にて対応しますので、希望容量をメールにてお知らせ下さい）。
 - 一覧表右下に、現在登録中のファイル数およびファイル容量合計値が表示されます。



2.2. ファイル削除

- ⑥ 転送処理が終了するなど不要となったファイルを削除するには、[削除]をクリックします。
- ⑦ [削除確認]がチェックされている場合、削除確認用メッセージを表示するため、[OK]あるいは[キャンセル]をクリックします。



2.3. ページサイズ

- 一覧表示する行数を切り替えます。
- ⑧ [行：]の[5][10][20][30][50]をクリックすると、一覧表示行数が替わります。
 - ⑨ 指定行数に収まらない場合は、一覧表フッタ部分に表示されるページ切替 ([1][2][3]...) をクリックします。

3.転送ファイルの指定

3.1. 単独転送の場合

- ① 1 ファイル毎に転送する場合は、転送したいファイル（行）の[転送]をクリックします。

3.2. 一括転送の場合

- ② 複数のファイルを一度に転送する場合は、転送したいファイル（行）の[一括転送]をチェックし、[一括転送]をクリックします。
 - [転送キー発行]ダイアログが表示されます。



4. 転送条件の設定

【転送キー発行】ダイアログにより転送条件を設定します。

転送キー発行	
ID	10
ファイル名	操作マニュアル.doc
パスワード (20文字以内)	<input type="text"/> 3 <input checked="" type="checkbox"/> 自動生成する 2
有効日数 (1~7)	<input type="text" value="7"/> 5 省略時: 日数を指定しない
上限回数 (1~999)	<input type="text"/> 6 省略時: 回数を指定しない
許容パスワード試行回数 (1~9)	<input type="text" value="3"/> 7 省略時: 9回を指定と解釈
自動削除	<input checked="" type="radio"/> しない <input type="radio"/> する (【転送期限】or【DL回数】を超過した場合にファイルを自動削除)
メッセージ (100文字以内)	●月×日資料を送ります。
メール通知	<input checked="" type="checkbox"/> 転送キー(URL)をメールで通知する
	<input checked="" type="checkbox"/> パスワードをメールで通知する
	<input type="checkbox"/> ダウンロードされた時にメールで通知する
<p>・【転送開始】により【実績回数】【パスワード試行回数】がクリアされます。</p> <p>・【転送終了】により【転送キー】【パスワード】【転送期限】【上限回数】【自動削除】がクリア、【メッセージ】が更新されます。</p>	
転送終了 15	転送開始 14 キャンセル

4.1. ID・ファイル名

- ① 転送対象となるファイルの情報として【ID】【ファイル名】を表示します (一括転送の場合は表示されません)。

4.2. パスワード

転送先ユーザが、ファイル転送処理 (ダウンロード) 時に入力が必要となる【パスワード】の設定を行います。

- ② 【自動生成する】をチェックすると、【転送開始】クリック時点で本サービスが自動的にパスワードを生成します (一覧表に表示されます)。
- ③ 自身がパスワード文字列を決める場合は、【自動生成する】チェックを外し、【パスワード】欄に 20 文字以内でキー入力します。転送ファイルのセキュリティレベルによっては、パスワードを省略する事も可能であり、この場合は【パスワード】欄はブランクとします。
- ④ パスワードを設定すると、ファイル転送処理 (ダウンロード) 時にパスワード入力画面が表示されます。

※ ファイルを開くパスワード付与の勧め

- 本サービスで転送するデータには、重要性に応じて「ファイルを開くパスワード」を付与して転送先ユーザにお知らせするなど、更に情報漏えい対策に配慮した運用をお願い致します。
- Microsoft Office (Word, Excel, PowerPoint etc) ファイルや Adobe Acrobat (PDF) ファイルは、簡単に「ファイルを開くパスワード」付与が可能です (詳細は各システムのマニュアルを参照下さい)。
- 「ファイルを開くパスワード」を付与できないデータ形式の場合でも、【パスワード付圧縮 (ZIP 形式) ファイル】の作成をお勧めします (複数ファイルをまとめて転送するのにも便利です)。

4.3. セキュリティ設定

有効日数・上限回数・許容パスワード試行回数・自動削除など、安全確保の為の詳細設定が可能です。セキュリティ対策向上のため、各設定はなるべく省略せず、積極的にご活用下さい。

(1) 有効日数

【転送期限】=転送 (ダウンロード) 可能期限 (年月日) を指定します (転送期限=転送開始年月日+有効日数)。
【転送期限】=【有効日数】は短いほうが安全です。設定した場合は、転送先ユーザに「〇月〇日までにダウンロードして下さい」などの通知を行ってください。

- ⑤ 【転送期限】を指定する場合、【有効日数】欄に有効日数をキー入力します (1~7 日間で入力可能)。**【転送期限】を指定しない場合は【有効日数】欄をブランクとします。**

(2) 上限回数

転送 (ダウンロード) 可能回数を指定します。**【上限回数】は小さいほうが安全**です。転送先ユーザが 1 人の場合、セキュリティレベルを高く維持する場合は【上限回数=1】とします。

- ⑥ 【上限回数】を指定する場合、【上限回数】欄に上限回数をキー入力します (1~999 回で入力可能)。**【上限回数】を指定しない場合は【上限回数】欄をブランクとします。**



(3) 許容パスワード試行回数

【許容パスワード試行回数】とは、転送先ユーザがパスワード入力画面（④）においてパスワード照合エラー（アンマッチ）を許容する回数を示します（転送先ユーザには、パスワード入力画面で、パスワード試行状況【試行回数】/許容回数【が示されます】）。

【許容パスワード試行回数】は小さいほうが安全です。1を設定した場合は、1度でもパスワード入力を誤ると当該データがダウンロードできなくなります。

本サービスでは大切なデータをハッキングから守るため、【許容パスワード試行回数】を省略することはできません。

- ⑦ 【許容パスワード試行回数】欄に回数をキー入力します（1～9回で入力可能）。【許容パスワード試行回数】を省略（ブランク）した場合は【9回】として取り扱われます。

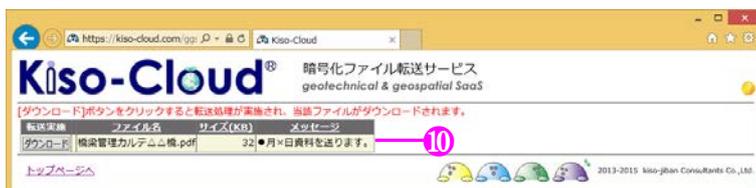
(4) 自動削除

⑧ 転送処理完了時点（転送期限あるいは【上限回数】に達した場合）で、当該ファイルを自動的に削除したい（課金対象から外したい）場合は、【自動削除】欄の【する】をチェックします。

- 自動削除したくない場合は【自動削除】欄の【しない】をチェックします。
- ⑤⑥設定共に省略の場合、【自動削除】設定は無効です。

4.4. メッセージ

- ⑨ 転送先ユーザへのメッセージを、必要に応じて【メッセージ】欄にキー入力します（100文字以内）。



- ⑩ 転送先ユーザに対し、【転送ファイル一覧】画面の【メッセージ】欄に入力メッセージが表示されます。

4.5. メール通知

本サービス（Kiso-Cloud）が、転送元ユーザにメールにて情報通知を行います。

- ⑪ 【転送キー（URL）をメールで通知する】をチェックすると、本サービス（Kiso-Cloud）が転送元ユーザ（登録者）に、転送のために必要となる【転送キー（URL）】をメールで通知します（転送先ユーザへは通知しません）。
- ⑫ 【パスワードをメールで通知する】をチェックすると、本サービス（Kiso-Cloud）が転送元ユーザ（登録者）に、【4.2. パスワード】で設定したパスワードをメールで通知します（転送先ユーザへは通知しません）。
- ⑬ 【ダウンロードされた時にメールで通知する】をチェックすると、転送先ユーザが転送ファイルの【ダウンロード】をクリックした時点で、本サービス（Kiso-Cloud）が転送元ユーザ（登録者）に、転送処理が実施された事をメールで通知します（転送先ユーザへは通知しません）。

セキュリティ確保の為、できるだけ速やかに【転送終了】することをお勧めします。

4.6. 転送開始・転送終了

- ⑭ 各転送条件を設定し【転送処理】をクリックすると、【転送キー（転送 URL）】が発行され転送処理が開始されます。
 - 一覧表に各転送条件を表示し、【転送】ボタンが赤字表示となります。
 - 【転送処理】クリックにより、【転送実績】/【パスワード試行回数】がクリアされます。
- ⑮ 転送を終了する場合は【転送終了】をクリックします。
 - 【転送終了】クリックにより、【転送キー】/【転送期限】/【上限回数】/【自動削除】がクリアされ、【転送】ボタンが黒字表示となります（強制的に【パスワード】が付与されます：Ver.1.0.1～）。

一括転送	転送	DL	削除	ID	ファイル名	登録日時	サイズ (KB)	⑭ 転送キー	③ パスワード	⑤ 転送期限	⑥ 上限回数	⑦ 許容回数	⑧ 自動削除	⑨ DL通知	⑩ メッセージ	⑪ 実績回数	⑫ 試行回数
<input type="checkbox"/>	転送	DL	削除	15	橋梁管理カルテ〇〇橋.pdf	15/10/20 11:36:56	32					3	<input type="checkbox"/>			0	0
<input type="checkbox"/>	転送	DL	削除	14	橋梁管理カルテ△橋.pdf	15/10/20 11:36:50	32	ObafqRcf3FyfSjzmoY9RlpATzw9Bba669xyIBL/6aFWr3/HnnTVy5y3RqValNpQ6	4W5HwwU naBa4jdyN	15/10/27	10	3	<input checked="" type="checkbox"/>	●月×日資料を送ります。		0	0

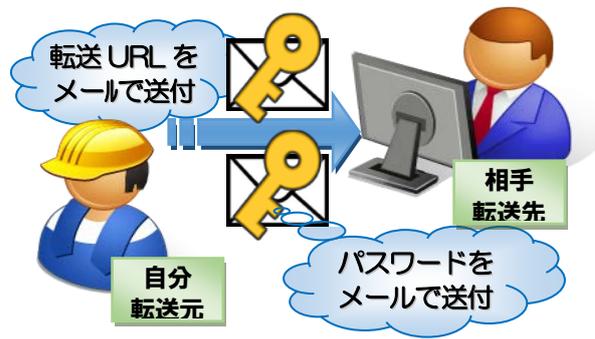
Callouts in the image:

- 【転送キー（URL）をメールで通知する】/【パスワードをメールで通知する】指定は、この時点で処理済みのため、一覧表には表示されない。
- 【転送実績】を表示
- 【パスワード試行回数】を表示
- 【転送条件】を表示
- 【転送状況】を表示
- 【転送中】データは【転送】ボタンを赤字で表示

5. 転送条件の転送先ユーザへの通知

転送先ユーザに、転送ファイルを受け取るのに必要となる情報をメール等で通知します。

メールで通知する場合、[転送 URL]と[パスワード]は誤送信対策上、別メールとすることが望ましいとされています。



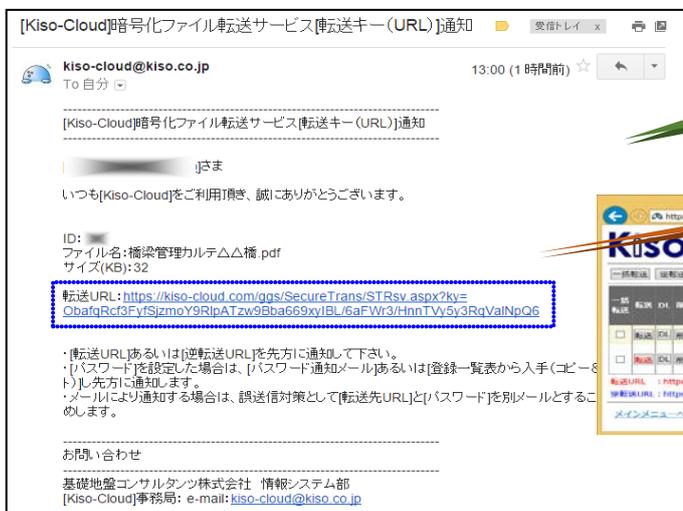
5.1. 転送 URL

転送先ユーザは、Web ブラウザにより[転送 URL]にアクセスすることで転送ファイルを受け取ります。

[転送 URL]は以下の形式からなり、[転送キー]は転送処理毎に異なります（一覧表の[転送キー]欄に表示されます）。

- [https://kiso-cloud.com/ggs/SecureTrans/STRsv.aspx?ky=\[転送キー\]](https://kiso-cloud.com/ggs/SecureTrans/STRsv.aspx?ky=[転送キー])

[転送キー（URL）をメールで通知する]をチェックし通知されたメールの[転送 URL]、あるいは一覧表の[転送キー]欄に表示された[転送キー]をコピー＆ペーストし、アクセスすべき転送 URL をメール等により転送先ユーザに知らせます（本サービスは転送先が誰かを感知しません）。



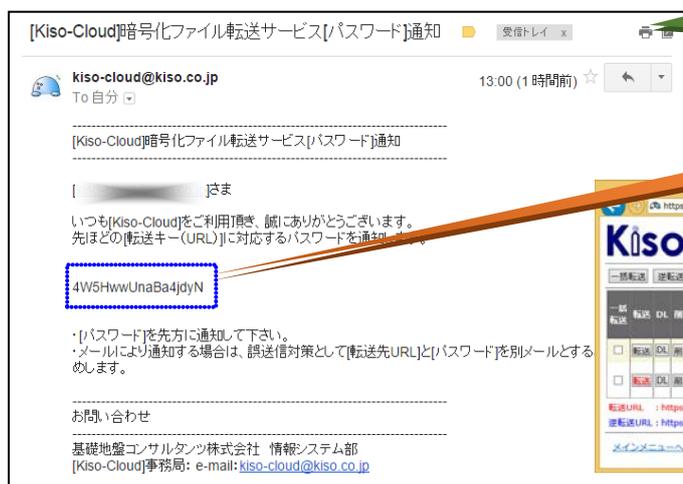
[転送キー（URL）をメールで通知する]の通知例

転送先ユーザに[転送 URL]をメール等で通知



5.2. パスワード

「4.2.パスワード」においてパスワードを設定した場合は、[パスワードをメールで通知する]をチェックし通知されたメールの[パスワード]、あるいは一覧表の[パスワード]欄に表示された[パスワード]をコピー＆ペーストし、メール等により転送先ユーザに知らせます。



[パスワードをメールで通知する]の通知例

転送先ユーザに[パスワード]をメール等で通知



5.3. その他

有効日数・上限回数・許容パスワード試行回数・自動削除など設定した場合、必要に応じて、これらの転送ファイルを受け取るのに必要となる情報も併せて通知します。

6. 転送先ユーザの操作

転送ファイルを受け取るのに必要となる情報を受け取った、転送先ユーザの操作について示します。

- ① 通知された[転送先 URL]へ Web ブラウザでアクセスします（メールで通知された場合、URL リンクのクリックによりアクセス可能）。
 - [https://kiso-cloud.com/ggs/SecureTrans/STRsv.aspx?ky=\[転送キー\]](https://kiso-cloud.com/ggs/SecureTrans/STRsv.aspx?ky=[転送キー])
 - [パスワード]設定されている場合は[パスワード入力画面]が表示されます。
 - [パスワード]設定されていない場合は[転送ファイル一覧画面]が表示されます。
- ② [パスワード入力画面]が表示された場合、通知されたパスワードを[パスワード]欄にキー入力し[ログイン]をクリックします。
- ③ [転送ファイル一覧画面]が表示されるため、[ダウンロード]をクリックします。
 - [4.4.メール通知]において[ダウンロードされた時にメールで通知する]をチェックすると、[ダウンロード]をクリックした時点で、**Kiso-Cloud** が転送元（登録者）に[転送処理]された事をメールで通知します。
- ④ ダウンロードしたファイルの処理を指定します（例えば[保存]をクリックします）。

通知されたパスワードを入力し[ログイン]をクリックしてください(拒否する場合は、このまま本ページを終了してください)。

パスワード [.....] ログイン [試行回数=0] / [許容回数=3]

・本サービスではパスワード攻撃対策として[許容パスワード試行回数]が設定されており、これを越えてパスワードを試すことはできません。

転送実施	ファイル名	サイズ(KB)	メッセージ
ダウンロード	sample2.xml	21	
ダウンロード	test.xml	105,611	□□さま 5/6の△△△資料を送ります。

パスワード照合エラー（アンマッチ）回数を表示します。[許容回数]以上の照合エラーになると転送（ダウンロード）できなくなります。

転送処理が既に終了している場合は、[転送ファイル一覧]は表示されません。

localhost から sample2.xml を開くか、または保存しますか? [ファイルを開く(O)] [保存(S)] [キャンセル(C)]

localhost から test.xml を開くか、または保存しますか? [ファイルを開く(O)] [保存(S)] [キャンセル(C)]

- ⑤ [4.5.メール通知]において[ダウンロードされた時にメールで通知する]をチェックした場合は、[ダウンロード]をクリックした時点で、本サービス（Kiso-Cloud）が転送元ユーザ（登録者）に、転送処理が実施された事をメールで通知します（転送先ユーザへは通知しません）。

[Kiso-Cloud]暗号化ファイル転送サービス[転送処理]通知

Kiso-cloud@kiso.co.jp 18:21 (6 分前)

[Kiso-Cloud]暗号化ファイル転送サービス[転送処理]通知

[.....] さま

いつも[Kiso-Cloud]をご利用頂き、誠にありがとうございます。

以下の転送処理(ファイル・ダウンロード)が実施されましたので通知します。

ID: [.....]
 ファイル名: sample2.xml
 サイズ(KB): 21
 ダウンロード回数: 1
 ダウンロード日時: 2015/08/03 18:21:49

・本メールは、暗号化ファイル転送サービスにおいて[ダウンロードされた時にメールで通知する]を指定した[転送処理]に対し、Kiso-Cloudが自動送信したメールです。

お問い合わせ
 基礎地盤コンサルタンツ株式会社 情報システム部
 [Kiso-Cloud]事務局: e-mail: kiso-cloud@kiso.co.jp

- 転送元ユーザは、**転送処理完了後速やかに[転送終了]処理を実施**して下さい。

大容量ファイルのダウンロード処理が安定するようロジックを改良しました (Ver.1.0.1～)。

[ダウンロードされた時にメールで通知する]の通知例

7. [逆転送]処理

ファイル転送（自分→相手）のみでなく、逆ファイル転送（相手→自分）も安全に実施することができます。逆転送相手は **Kiso-Cloud** ユーザである必要はありません。

7.1. 逆転送条件の設定

逆転送先ユーザに、逆転送ファイルを登録するのに必要となる情報をメール等で通知します。

[逆転送]クリックにより[逆転送キー発行]ダイアログが表示されます。



逆転送キー発行		
パスワード (20文字以内)	<input type="text" value=""/> ②	<input checked="" type="checkbox"/> 自動生成する ①
有効日数 (1~7)	<input type="text" value="7"/> ④	省略時: 日数を指定しない
許容パスワード試行回数 (1~9)	<input type="text" value="3"/> ⑤	省略時: 9回を指定と解釈
メッセージ (100文字以内)	<input type="text" value="●月×日資料を送ってください。"/> ⑥	
メール通知	<input checked="" type="checkbox"/> 逆転送キー(URL)をメールで通知する ⑦	⑧
	<input checked="" type="checkbox"/> パスワードをメールで通知する	
	<input type="checkbox"/> アップロードされた時にメールで通知する ⑨	
⑩ <input type="button" value="転送開始"/> <input type="button" value="キャンセル"/>		

(1) パスワード

逆転送先ユーザが、逆転送ファイル登録処理（アップロード）時に入力が必要となる[パスワード]設定を行います。

- ① [自動生成する]をチェックすると、[転送開始]クリック時点で本サービスが自動的にパスワードを生成します（一覧表に表示されます）。
- ② 自身がパスワード文字列を決める場合は、[自動生成する]チェックを外し、[パスワード]欄に 20 文字以内でキー入力します。逆転送ファイルのセキュリティレベルによっては、パスワードを省略する場合も可能であり、この場合[パスワード]欄は空白とします。
- ③ パスワードを設定すると、ファイル逆転送処理（アップロード）時にパスワード入力画面が表示されます。



(2) セキュリティ設定・有効日数

[逆転送期限]=逆転送（アップロード）可能期限（年月日）を指定します（転送期限=転送開始年月日+有効日数）。
[逆転送期限]=[有効日数]は短いほうが安全です。設定した場合は、逆転送先ユーザに「〇月〇日までにアップロードして下さい」などの通知を行ってください。

- ④ [逆転送期限]を指定する場合、[有効日数]欄に有効日数をキー入力します（1~7日間で入力可能）。[逆転送期限]を指定しない場合は[有効日数]欄を空白とします。

(3) セキュリティ設定・許容パスワード試行回数

[許容パスワード試行回数]とは、逆転送先ユーザがパスワード入力画面（⑥）においてパスワード照合エラー（アンマッチ）を許容する回数を示します（逆転送先ユーザには、パスワード入力画面で、パスワード試行状況[試行回数]/[許容回数]が示されます）。

[許容パスワード試行回数]は小さいほうが安全です。1を設定した場合は、1度でもパスワード入力を誤ると当該データがアップロードできなくなります。

本サービスでは大切なデータをハッキングから守るため、[許容パスワード試行回数]を省略する事はできません。

- ⑤ [許容パスワード試行回数]欄に回数をキー入力します（1~9回で入力可能）。[許容パスワード試行回数]を省略（空白）した場合は[9回]として取り扱われます。

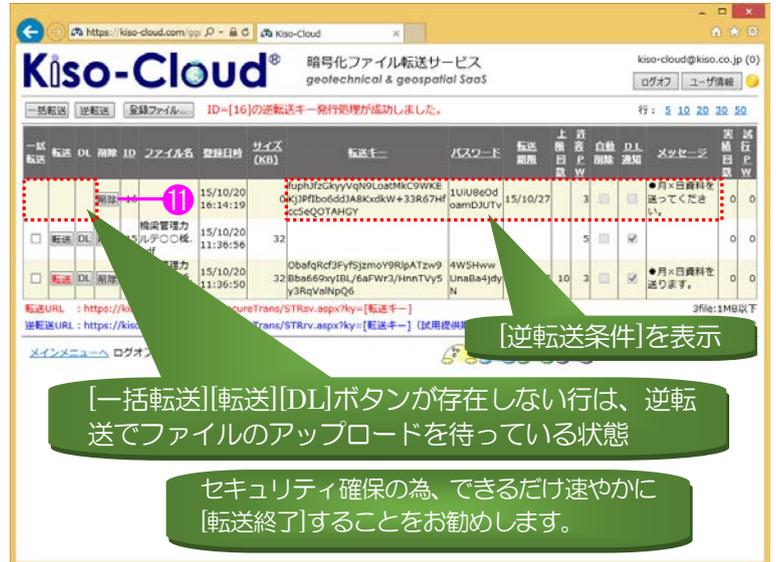
(4) メッセージ

- ⑥ 逆転送先ユーザへのメッセージを、必要に応じて[メッセージ]欄にキー入力します（100文字以内）。

(5) メール通知

本サービス（Kiso-Cloud）が、逆転送元ユーザにメールにて情報通知を行います。

- ⑦ [逆転送キー（URL）をメールで通知する]をチェックすると、本サービス（Kiso-Cloud）が逆転送元ユーザ（登録者）に、逆転送のために必要となる[逆転送キー（URL）]をメールで通知します（逆転送先ユーザへは通知しません）。
- ⑧ [パスワードをメールで通知する]をチェックすると、本サービス（Kiso-Cloud）が逆転送元ユーザ（登録者）に、[①パスワード]で設定したパスワードをメールで通知します（逆転送先ユーザへは通知しません）。
- ⑨ [アップロードされた時にメールで通知する]をチェックすると、逆転送先ユーザが転送ファイルの[開く]をクリックした時点で、本サービス（Kiso-Cloud）が逆転送元ユーザ（登録者）に、逆転送処理が実施された事をメールで通知します（逆転送先ユーザへは通知しません）。



(6) 転送開始・転送終了

- ⑩ 各逆転送条件を設定し[転送処理]をクリックすると、逆転送処理が開始されます。
 - 一覧表に各逆転送条件を表示します。
 - [転送処理]クリックにより、[転送実績]がクリアされます。
- ⑪ 逆転送を終了する場合は[削除]をクリックします（注意：削除すると当該ファイルがダウンロードできなくなるため、その前に[DL]クリックにより、当該ファイルを入手します）。

7.2. 逆転送条件の逆転送先ユーザへの通知

逆転送先ユーザに、逆転送ファイルを登録するのに必要となる情報をメール等で通知します。メールで通知する場合、[逆転送 URL]と[パスワード]は誤送信対策上、別メールとすることが望ましいとされています。

(1) 逆転送 URL

逆転送先ユーザは、Web ブラウザにより[逆転送 URL]にアクセスし、逆転送ファイルを登録します。[逆転送 URL]は以下の形式からなり、[逆転送キー]は転送処理毎に異なります（一覧表の[転送キー]欄に表示されます）。

- [https://kiso-cloud.com/ggs/SecureTrans/STRrv.aspx?ky=\[転送キー\]](https://kiso-cloud.com/ggs/SecureTrans/STRrv.aspx?ky=[転送キー])

[逆転送キー（URL）をメールで通知する]をチェックし通知されたメールの[逆転送 URL]、あるいは一覧表の[転送キー]欄に表示された[逆転送キー]をコピー&ペーストし、アクセスすべき逆転送 URL をメール等により逆転送先ユーザに知らせます（本サービスは逆転送先が誰かを感知しません）。



(2) パスワード

「7.1.(1) パスワード」においてパスワードを設定した場合は、[パスワードをメールで通知する]をチェックし通知されたメールの[パスワード]、あるいは一覧表の[パスワード]欄に表示された[パスワード]をコピー&ペーストし、メール等により逆転送先ユーザに知らせます。



(3) その他

有効日数・許容パスワード試行回数など設定した場合、必要に応じて、これらの逆転送ファイルを登録するのに必要となる情報も併せて通知します。

7.3. 逆転送先ユーザの操作

逆転送ファイルを登録するのに必要となる情報を受け取った、逆転送先ユーザの操作について示します。

- ① 通知された[逆転送先 URL]へ Web ブラウザでアクセスします (メールで通知された場合、URL リンクのクリックによりアクセス可能)。
 - [https://kiso-cloud.com/ggs/SecureTrans/STRrv.aspx?ky=\[転送キー\]](https://kiso-cloud.com/ggs/SecureTrans/STRrv.aspx?ky=[転送キー])
 - [パスワード]設定されている場合は[パスワード入力画面]が表示されます。
 - [パスワード]設定されていない場合は[逆転送ファイル登録画面]が表示されます。
- ② [パスワード入力画面]が表示された場合、通知されたパスワードを[パスワード]欄にキー入力し[ログイン]をクリックします。
- ③ [逆転送ファイル登録画面]が表示されるため、[登録ファイル]をクリックします。
- ④ 本サービスに登録するファイルを選択し、[開く]をクリックします
 - [7.1.(5)メール通知]において[アップロードされた時にメールで通知する]をチェックすると、[開く]をクリックした時点で、Kiso-Cloud が登録者に[逆転送処理]された事をメールで通知します。
 - [転送キー]/[パスワード]/[転送期限]がクリアされます。
 - ファイル登録が完了すると、登録受付を終了します
- ⑤ 逆転送ファイル登録後は、一覧表の[DL]クリックにより逆転送ファイル入手できます。

